

<試験の区分(土木)>

九州地方整備局 延岡河川国道事務所流域治水課 令和5年度採用



【1日の仕事の流れ】

8:30 出勤

メールのチェック。仕事の優先順位について上司と相談して1日のスタートです。

9:00 資料の作成

業務やイベントに係る資料の作成を行います。

12:00 昼休み

昼食は同僚と一緒に弁当を食べています。現場に行った際には外で食べることもあります。

13:00 打合せ

コンサルタントと河川計画に関する打合せを行います。難しい内容も多いですが、やりがいがあります。

15:00 現地調査

週に一度は現場に足を運ぶようにしています。図面では分からない課題が発見できます。

17:15 退庁

急ぎの案件がないときはできるだけ早めに帰るようにしています。定時退庁した日は、映画を見たり、釣りに行ったりとプライベートも充実しています！

① 現在はどのような仕事をされていますか？

五ヶ瀬川水系において、河川計画の策定、調査や防災対応、関係市町村との調整を実施しています。主な業務として、河川計画の策定に係る業務発注や台風や地震時の防災対応を行っています。また、地域の学生を対象とした流域治水の推進を目的とする出前講座等も実施しています。

人命や財産、地域を守る重要な仕事です。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

私は大学で水理学を専攻していました。河川の計画・設計をする上で、水理計算における基礎的な考え方、地質や地盤条件等の幅広い知識が必要であり、現業務に活かすことが出来ています。業務の中で分からないことは上司の方に質問すると丁寧に説明して下さるので大学で専攻していなくても心配する必要は全くありません。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

令和6年8月に発生した日向灘沖を震源とした地震に対する防災対応です。津波注意報が発令された緊張感はとても印象に残っています。いつ発生するか分からない災害への対応の難しさや責任の重さを痛感しました。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

九州地方整備局では河川、道路、港湾など、社会インフラに欠かせない大規模な事業に携わることが出来ます。職場には優しい方、面白い方が多く充実した社会人生活を送ることができています。今後、皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています！